



令和7年度 福島県立伊達高等学校 学校経営・運営ビジョン

スクール・ミッション

校訓「学知利行」「開心見誠」「和衷協同」のもと、県北地区のキャリア指導推進校として、**進学キャリア、ビジネスキャリア、地域キャリアの3つのコースを持つ普通科**の高校

◇期待される社会的役割

豊かな教養や確かな判断力を育み、自主的、協働的に行動できる態度を身に付け、地域社会との連携を大切にすることにより、地域の未来を創造する人材を育成する学校

◇目指すべき学校像

進路希望に応じた3つのコースの学びや伊達市との包括連携協定を基盤とした地域に関わる魅力的な探究活動を通して、地域に根ざす学校づくりと多様な進路希望を実現する学校

地域の未来をつくる ～生徒が主役・主役は生徒～

校長 金成 智子

本校は、令和5年4月に100年以上の歴史を持つ梁川高等学校と保原高等学校の統合校として発足し、3年目を迎えました。伊達市唯一の県立高等学校として、包括連携協定を締結している伊達市をはじめとする地域の関係機関や企業等と連携し、「地域の未来を創造する人材」を育成することを目標に教育活動を行っています。そのため、「地域探究未来学」を中心とした探究的な学習活動に取り組んでいます。

また、多様な進路希望を実現するため、生徒の主体的な学びと協働的な学びを重視しきめ細やかな学習指導・支援を行うとともに、生徒の特性を生かした個に応じた支援を行っているところです。

生徒の自主的・主体的な活動を促し、生徒と共に、よりよい学校と地域の未来をつくってまいります。

教育目標

「地域の未来を創造する人材の育成」

- ◇ 豊かな教養と確かな判断力を兼ね備えた人間を育成する
- ◇ 良識と責任をもって、自主的・積極的に行動できる人間を育成する
- ◇ 個人の生命と人格を尊重し、他者と協働できる人間を育成する

グラデュエーション・ポリシー

(教育目標を踏まえた 卒業時までに育成する資質・能力)

- 郷土を愛し、将来地域の未来を創造する人財として、活躍できる生徒を育成します。
- 個人の生命と人格を尊重し、様々な人と関わり、誰とでも協働できるしなやかな人間性を育成します。
- 基本的な生活習慣を身につけ、中身が充実し心身ともに剛健な生徒を育成します。
- 社会の進化に関心を持ち、豊かな教養と確かな判断力を兼ね備えた生徒を育てます。
- 伝統と文化を尊重し、良識と責任をもって、自主的に行動できる生徒を育てます。

重点的に育成する資質・能力 < 豊かな教養や確かな判断力、自主的・協働的に行動できる態度 >

確かな学力の育成 [1]

- 1 生徒の主体的な学び、協働的な学びを充実させます。
- 2 ティームティーチングや少人数授業(分割授業)を実施するとともに、ICTを活用し、きめ細やかな学習指導・支援を行います。
- 3 読書意欲の向上を図るとともに、生徒主体の図書館運営を支援します。

豊かな人間性の育成 [2]

- 1 規範意識の醸成を図るとともに、生徒の自発的・主体的な発達・成長を支援します。
- 2 生徒理解を深めるとともに、スクールカウンセラーや関係機関とも連携し、個に応じたきめ細やかな支援をします。
- 3 学校行事や生徒会活動等が生徒主体の活動となるよう支援します。

地域社会づくりに参画する力の育成 [3]

- 1 総合的な探究の時間「地域探究未来学」を中心とした地域の課題探究活動に取り組みます。
- 2 地域社会を学びの場とした学習活動を充実させます。
- 3 教育活動全体を通して、探究的な学びの充実を図ります。

目指す学校像

多様な進路希望が実現する学校 [4]

- 1 コース制を取り入れた教育課程の工夫により、多様な進路希望が実現できるようにします。
- 2 地域と連携した多角的な取り組みにより、自己理解を深め、自らの進路を決定できるよう支援します。
- 3 課外授業や小論文、面接、各種資格取得等の指導・支援の充実を図ります。

地域に根ざした開かれた学校 [5]

- 1 伊達市唯一の県立高等学校として、地域の関係機関等と連携した教育活動を充実させます。
- 2 本校の特色や生徒の活躍を、ホームページやマスメディア等を活用して積極的に発信します。
- 3 学校と家庭との連携を強化するとともに、PTA活動の充実を図ります。

安全・安心な学校 [6] 生徒が安全に安心して学べる教育環境づくりに一層努めます。